

東 筑 紫 短 期 大 学 同 窓 会 通 信 つ く し

2019. **48**号

発行日／平成31年3月15日

発行／東筑紫短期大学同窓会通信

印刷／(株)プリンテックヤマモト



ご挨拶

東筑紫短期大学同窓会筑紫会 会長

永 濱 初 子



草花が芽ぶき、柔らかな春風がほのかな香りを運んでいます。

東筑紫短期大学同窓会筑紫会会員の皆様には、お変わりなくご健勝にてお過ごしのことと存じます。

昨年もまた、大阪北部地震、西日本豪雨災害、そして北海道胆振東部地震等々、災害の多い年でした。被災された方々には謹んでお見舞い申しあげます。

さて、同窓会通信『つくし』四十八号は平成最後の発行となりました。つきましては、会員の皆様に多大なるご支援ご協力をいただき、誠に有難うございます。心から厚く御礼申し上げます。

この度、筑紫会に新会員二百五十三名が入会されることとなり、大変喜ばしい限りでございます。私共は筑紫会会員一丸となつて、母校東筑紫短期大学の発展のために、素晴らしい大輪の花を咲かせたいと思っております。

二〇一九年度の総会は、来る六月二日(日)、ホテルクラウンパレス小倉にて開催いたします。午後一時より総会、午後二時より講演、午後三時より懇親会を予定しております。

講演は小倉リハビリテーション病院名誉院長、老人保健施設・伸寿苑理事長であられる浜村明徳先生をお迎えして、「少子高齢化と地域包括ケアについて」のテーマで、高齢化に向けての地域づくりについてご講話いただきます。先生の熱い思いを拝聴したいと楽しみにしております。

最後に会員の皆様の今後のご活躍を祈念いたし、ご挨拶とさせていただきます。

姿を現しつつある本学教育理念の象徴的学び舎

新講堂・体育館・食堂・団体給食実習室棟竣工によせて



東筑紫短期大学・九州栄養福祉大学 学 長
認定こども園東筑紫短期大学附属幼稚園園長

室 井 廣 一

学生、園児、教職員、いや本

学の建学の精神が待ちに待った新講堂・体育館・食堂・団体給食実習室棟が完成しようとしている。いやすでに、食堂・カフェテリアはこの新春一月からスタートしている。新講堂・体育館・団体給食実習室棟が四月からオープンということになる。四月十日の落成記念式典では日本卓球史上初めてのオリンピック団体銀メダリストの平野早矢香氏、村上恭和監督の記念講演も予定

されている。卒業生、卒園児の皆さんには在学中在園中にご不便をかけ本当に申し訳なく思っている。卒業後に何らかの機会に活用していただきたい。思えばこの三年間の講堂機能の停止は教育現場として、特に大学、幼稚園の行事教育や各種発表会には支障をきたした。教科教育だけでなく建学の精神に基づく人格教育・全き生命力を育てようとしている本学では本当に困ったのである。ようやく園児、学生、教職員が一堂に会して「筑紫の心・四つの心」を学ぶ

場が学園創設八十年の歴史の中に再創造されようとしている。この場こそ本学教育理念を探究実践する象徴的な場にならなければならない。そういう思いでこの建物のデザインを構想してきた。

思い起こせば九州栄養福祉大学（二号館）を創設する時から校舎のデザインにはかなりの神経を使ってきた。四十七歳ごろから二十一世紀を生きる東筑紫の校舎のデザインを求めて世界の有名な四つ角・クロスロードを眺めてきた。アメリカ、オーストラリア、フランス、イギリス、香港等と歩いたが、三度も行ってみたのはニューヨークの五番街のクロスロードであった。何故かここには魅かれた。「クロスロードの勢い・地の勢い」を感じた。本学も百万都市の大クロスロードにある。この勢いにあった校舎のデザインを創らねばとずいぶん考えた。この地の力を表すデザインでなければと考え続けた。この地で「筑紫の心」の人材養成をするのだからと。人は地に立って地の恵みを受け、天空を仰ぎ天の陽光を得て生き育

つ存在なのだから、なんといっても、本学の建学の精神の四つの心の人格教育にも、地の恵み勢いと、天の力が授かるような学び舎のデザインを創らねばならぬと考えたわけである。おそらく本学の創設者も（紀州の人であるが）、この北九州のクロスロードで学校を開くにあたっては、そういうことをいろいろ考えたのではないかと思う。で、そういうモチーフで構想した学び舎のトータルイメージを具体的に形にしてくれたのが佐伯建設の宮田さん亀屋さんという設計士である。無論私が関わったのは外観デザインだけである。そういうわけで外観デザインは大学設立の時、二号館建設の時からトータルデザイン性を持っていた。昨年スタートした認定こども園の建物も同じイメージである。地方の

大学は厳しい財政の中で生き抜いてきているので、一度に創り上げることなど不可能であり、このキャンパスの全てのトータルデザインが具体的建物となって完成するのは果たしていつになるのであろうか。しかし、この春の講堂・体育館・食堂・団体給食実習室棟の完成で私どもの、このクロスロード学び舎のトータルデザイン構想の全貌の七々八割は姿を現したと思う。これまで使用してきた体育館が解体されたら一層はつきりしよう。

建物のイメージは四つの心を学びながら専門的学問を修得し、自己の務めを究めようという若々しい新鮮な生命力が地の恵みを受けながら天の声を聴きながら固有の天命獲得・受諾のために自己の生命力を吸収し天地に拡大していく状態を象徴化している。建物の塔は（講堂・体育館の塔は二〇一八年十二月七日に上がった）その天命受信のために固有の生命力が天に向かつて張り巡らせている受信神経の象徴である。若き蒼き龍が本来の自己実現のために全き生命力を求めて飛翔していくイメージである。二号館の二つの塔の時は、特に本学の創設者夫妻の建学の過程での建学の精神と専門教育の「統合過程」の軋み緊張を強く意識して構想した。しかし現在は今の春の建物を含めて六つの塔が天を目指している。二つの塔の時とは違って建物も増えており、それだけ真の学問修得の統合力だけでなく天地の力・恵み・全き生命力を吸収する勢いが増大しているイメージとなっている。

言うまでもなく大学のキャンパス・校舎には大学設立の基本的教育理念が表現されている。授業だけが学びの場ではないのである。先生だけが教育者でないのである。キャンパスも校舎もそこに集う人達もみな教育者なのである。本学の入り口から少し入った所大きなフェニックス（不死鳥）の樹も全き生命力の永遠性を象徴している。四つの心「勇気・親和・愛・知性」を引き出してくれるものは、人格の成長に関わるものはみな教育者なのである。人格の四つの心の広がりとして統一均衡の大切さを教えてくれた先輩や後輩クラブ活動の仲間も教育者なのである。

卒業生の皆さんはこれから様々な人生の試練を乗り越えていかれると思いますが、寂しくなった時、苦しくなった時はぜひ母校と四つの心を共に学んだ仲間を思い出し青春の「四つの生命力充填の方法」を再確認してください。自分はそのような方法をまぎれもなく青春期に学んだ人間であるということを感じていて想い起こしてください。「荒魂勇気」が湧きあがってくるはずですよ。

そしてその時、雨風嵐に耐えながら本学の教育理念を体現し求め続けている永遠の学び舎が「下津磐根のクロスロード」に雄々しく聳え立っているということを必ず思い浮かべてください。



平成三十一年一月二十三日
新講堂体育館の入り口の工事中足場の道路側先端が外れ
東筑紫学園講堂体育館入り口の館名文字が陽光に輝く日

恩師より

筑紫の心を大切に

東筑紫短期大学名誉教授 植田 佐世子



平成最後の春の良き日に卒業おめでとうございます。

さて皆さんの長かった園児・生徒・学生時代もいよいよ終わりを告げますが、如何でしたか？ 私は幼稚園・小学校・中学校・高校は人間としての礎を教えてくれ、最後の学び舎になる東筑紫は社会に通用する人間に育て、成熟させてくれたと思っています。

あまり物事を深く考えもせず、好きなこと以外は自由気ままな学校生活を送った私は、東筑紫に奉職した時はすでに30

歳。教科は教えられますが、社会人としては未成熟で大いに問題のあることはすぐに判りました。なにせ4月1日に着任し4月5日には失敗をしでかし、当時の学科長に「教えなかった私が悪い」と言わせてしまったのですから然もありなんです。それでも誰も教えてくれなかったと言い訳し、自分を理解して貰おうとがき苦しみましたが、その内職場以外の人達から小さい事にも気づきすぎ、急がせるな、気が抜けない等の苦情に、ああ少しは成長したかなと感じました。「実学教育」「人格教育」なんて簡単に語れない、身につける事も難しい。しかし東筑紫の「筑紫の心」があったから、育て、結実させてくれたと思っ

平成30年度 筑紫会総会報告

筑紫会総会を終えて

保育学科 第19期生 福永 愉明子



平成三十年度東筑紫短期大学同窓会が六月三日（日）、ホテルクラウンパレス小倉に於いて開催されました。

筑紫会総会・筑紫会コンサート・懇親会を無事に終えることができました。これもひとえにご参加下さった皆様のおかげで

ています。お陰様で退職後もいろんな方に可愛がって頂けているのが証拠かな？

会員の皆さんはさらなる研究に、望んだ職場にと果立っていくわけですが、卒業したから・

す。心より感謝申し上げます。

私は当番幹事の案内を頂き四十四年ぶりに母校へ足を踏み入れました。懐かしい恩師でいらつしやる永濱会長の学生時代とお变わりのない迫力でご指導を賜りながら当番幹事の皆さんと半年間微力ながらお手伝いしてきました。永濱会長はじめ学校関係者・役員の方々は毎年、一年前からご準備下さっています。感謝の一言に尽きます。

今回の筑紫会コンサートは植

就職したから「学び」が終わるわけではありません。少子化・

親子関係の変化・未熟な日本人の増加など社会的ニーズが激しく変化している今日、今こそ「筑紫の心」を糧にまだまだ学び続

田名誉教授によります懐かしい童謡と私の恩師でいらつしやる重田名誉教授のピアノ演奏を拝聴し心穏やかでとても幸せなひと時を過ごす事が出来ました。

今一番の心残りは同期の方と会えなかった事です。電話で数人と話しましたけれども。

卒業生の皆様、先輩、同期、後輩の皆さん、色々なご事情もおありでしょうがどうぞ万障お繰り合わせの上、ご参加下さい。日々の生活の刺激になります。

最後になりますが東筑紫短期大学の更なるご発展と皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

けて欲しいです。

最後になりましたが、筑紫会のますますの発展を信じ、皆様方のご多幸をお祈りいたします。

卒業生だより

思いがけない再会

保育学科第16期生 芹野 万佐子
(長谷川)

昨年十一月三日(土)の東筑紫学園文化祭に私達五人の仲間と伺いました。

校内の隅々まで見学し、取り壊されたであろう寮の横で静かになつたかしいむかしを思いました。文化祭では、元気にはつらつと躍る若者達、お弁当のPRに余年のない声、幼児が生き生きと遊べる部屋の工夫等々、思わず「むかしもそうだったネ」と

若かった日々がよみがえりました。寮・食堂・体育館・サークル室・講義室と見学し、あの頃の先生は今、どうされているのかと思います、ある部屋のドアを開けたところ、見覚えのあるお顔が…、私達の恩師「永濱先生」のお姿があり当時のままの先生に皆唖然とし胸が熱くなりました。偶然にも先生にお会いできた事が嬉しく、また、あの頃と変わらない笑顔に励まされました。永濱先生ありがとうございました。また皆様とお伺いいたします。どうかお元気でいらして下さいませ。

異例の進路を選択して

保育学科第28期生 神 寄 久美子
(石田)

地味な作業を繰り返す日々を過ごしました。

今は昔、保育科の学生になったばかりの私は、「絵画製作は鉄の使い方から」と40色の折紙を山折りにして開いて切るという

2年間という短い時間の中で教育者としての免許を二つも取得するという欲張りプランの保育科では、授業はもとより絵画製作、実習、ピアノの練習にと頭も身体もフル稼働のハードな学生生活を余儀なくされます。

私のクラスには社会人として働いたけれど、どうしても教育者になりたいと熱い想いを持った仲間が二人いました。彼女たちの言動は入学したばかりの私にはとても刺激のあるものでした。彼女たちに影響された私は、自分のみならず学生達が楽しく有意義に学生生活を過ごせるように学友会会長として活動することにしました。学生活動のサポートと学内行事を遂行するために学友会の仲間達と学友会館に泊り込みで準備をしたり、学園創

設者宇城信五郎先生が他界された日には実習中に学校に戻り、深夜まで先生方と今後のスケジュールについて打ち合わせを行なったことが思い出されます。少子化の兆しが見え始めて保育士の手が余りだした頃、臨時職員や保育園のお手伝いをしながら正規採用への道につなげる方法で、教育者になる夢をかなえ、活躍していく仲間がたくさんいました。

私は学友会を通じて充実した学生生活を過ごしたものの、教育者になるという熱い想いの仲間たちとは違い、銀行員になる選択をしました。時代の流れにも助けられ、銀行員時代には定期預金窓口係として頭取表彰を2回受賞し、その頃オープンした香港支店の見学を兼ねた海外研修に参加する機会を得ました。学生時代に細かい作業の訓練を積み、様々な体験の中で身につけたことは事務処理や接客という仕事にもとても役に立ちました。それなりに活躍できた銀行員生活も6年で終止符を打ち、結婚して二人の娘の母になりました。

苦手な絵画製作の出番は少なかったものの、絵本を読んだり

歌を歌ったり、保育科で学んだ知識をフル活用して毎日子育てに奮闘しました。しかし、一人の娘はのんびり、ゆっくりと成長し、学校で学んだ子どもの発達のように進みませんでした。そんな娘はかなり前向きで明るく素直に大きくなり、今はコーヒー販売をグローバルに展開する企業で仕事をしています。職場の仲間やお客様に助けていた大きながら、彼女なりに頑張つて「稼ぐわよ!」と毎日笑顔で職場に通っています。もう一人の娘は薬剤師の資格も欲しいけど研究もしたいと8年かけて大学に通い続け、就職するのはまだまだ先のようにです。

35年前、自分の意思で教育者の道を選ばなかったと思っていました。が、今振り返ってみると自分の未熟さ故に選べなかったのだと思っています。人生の折返しも随分前に過ぎたような気はしますが、これから更に学び続ける日々を過ごしていきたいと思っています。

この度、保育科の学生としては異例の選択をした私に同窓会誌に寄稿させていただけるチャンスを与えていただきありがとうございます。

筑紫会総会・

筑紫会コンサートを終えて

保育学科 第57期生 小松 実 憂
(室 角)

かしさを感じました。

平成30年度の東筑紫短期大学同窓会が6月3日(日)ホテルクラウンパレス小倉に於いて開催されました。

今年度の筑紫会総会では、新会員の皆様が多く参加されました。多くの若い世代の会員の参加に今後も東筑紫短期大学がより榮えていくように感じました。

筑紫会コンサートでは、今年は東筑紫短期大学の名誉教授、重田英年先生、植田佐世子先生をお招きし、行われました。私たちの母校の教授によるコンサートということで、とても懐

かしさを感じました。重田先生のなめらかなピアノの音色、植田先生の美しい歌声に魅了されました。また今回のコンサートでは「ゆりかご」や「赤とんぼ」「かなりあ」などの曲があり私自身が小さな子ども

の頃に聞いた歌ばかりでより心に響きました。

卒業以来毎年この東筑紫短期大学同窓会に参加させていたでいています。同じ夢を持って歩んできた大先輩の方や後輩、お世話になった先生方にお会いでき、また様々なお話をさせていただき、私にとって大切な時間でもあり初心を思い返せる場所でもあります。

毎年このような貴重な時間を過ごすことができ感謝しています。

学生支援に携わって

食物栄養学科 第57期生 勝 木 百合子



卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。私は短大卒業後すぐに東筑紫短期大学の職員として入職し、3年間学生指導課員として皆さんの学生生活の支援を行ってきました。

1年目は新社会人としての不安が大きく、業務に慣れることに一生懸命でした。2年目は業務に少し慣れてきたため、学生の皆さんがどのような思いで学生指導課に訪れているのか考え

最後になりましたが、皆様のご健康と東筑紫短期大学同窓会の更なる発展をお祈り申し上げます。

対応するようにしました。その中で分かった事は学生の皆さんが不安や疑問等、様々な思いをもつて訪れていることです。そこで私は今までの学生対応にホスピタリティの心をもつて接するよう努めました。ホスピタリティとは「思いやりの心」「おもてなし」という意味です。その事により、学生の不安や疑問が少しでも解消され、サービスの充実につながるのではないかと考えました。

しかし、私自身のホスピタリティの対応経験不足や、学生それぞれの性格の個人差により対応は大変でした。そこで私は学生時代に使っていたスイミングクラブでのアルバイトで子ども達とかかわって様々な経験をしたことを思い出しました。そこから個人差や年齢別特性等も踏ま

えたうえで対応していこうと考えました。2年目の後期からは、私が今できる最大限の学生対応をすることで、学生と私の間に信頼関係が生まれ、小さなことでも相談に来てくれる学生が増えた実感しています。

私もまた次年度からは新しい職場に身を置きますが、これまでの経験を活かし、私自身の質向上を図るべく努力したいと思っています。

最後になりますが、東筑紫短期大学同窓会のさらなるご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念致します。



筑紫会に参加して

保育学科 第63期生 明日 未来



東筑紫短期大学「筑紫会」の同窓会に参加させていただきました。どのような会なのかと思いましたが、先輩方にやさしく接していただきとても楽しく過ごす事が出来ました。また、手作り研修にも参加させていただきました。裁縫は好きですが、上手く作れるのかと思っていました。講師の方が途中まで作ってくださいっていた事もあり参加されている色んな方と話をしながら作ることが出来ました。自分でつるし飾りが出来た事が嬉しく母や祖母に見せると絶賛してくれました。何でも買ってプレゼントするだけでは

なく、手作りしてプレゼントする事は素敵な事だと改めて実感しました。また、手作り研修で作った物を東筑紫短期大学の文化祭のバザーで出品させていただきました。「これ上手ね」などと手にした方が話している姿を見て、嬉しくなりました。筑紫会に参加させていただいた事で多くの事を学ぶことが出来ました。ぜひ、来年も参加させていただきます。



新会員入会挨拶

美容ファッションビジネス学科 第28期生

井口 彩夏

新会員を代表いたしました。ご挨拶のことは述べさせていただきます。

本日は、私たちのために、この様に盛大な入会式を開いていただき、ありがたく厚く御礼申し上げます。

先輩方が築いてこられました輝かしい伝統を継承し、先輩方にご指導を仰ぎながら、筑紫会と母校の更なる発展のため、それぞれ学んだ事を生かし、一生懸命頑張りたいと思います。

これからは、東筑紫短期大学 筑紫会の一員としての誇りと自覚を持ち、社会に貢献できるように、精進していきたいと存じます。

どうぞよろしくご指導をお願い申し上げます。

簡単ではございますが、入会のご挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございます。

わあ！懐かしい



平成30年6月

役職名氏名(旧姓)

卒期

洋裁研究科・被服科・
生活文化学科・
美容ファッションビジネス学科

平成30年3月1日
～平成31年2月末まで

賛助会員



会長からの訓示



新幹事就任式

新幹事就任式

13期	13期	11期	7期	4期	3期	2期	保育科・保育学科
山本	和田	山本	阿部	吉田	大熊	永濱	
幾子	悦子	鈴子	東子	元江	ふくえ	初子	
2	5	1	2	3	3	3	
□	□	□	□	□	□	□	
□	□	□	□	□	□	□	

保育科・保育学科

ご協力ありがとうございました。

新聞購読をご希望の方は、新聞「つくし」（平成十五年度三十三号より）賛助会員としてご協力していただくようになりました。

● 賛助金 一口 千円（お一人様何口でも結構です）

食物营养科·食物营养学科

61期	37期	33期	33期	32期	29期	29期	26期	26期	25期	22期	21期	19期	19期	19期	18期	16期	14期	13期	13期
鍵中	岩本	木村	河村	岩本	石出	西田	中村	林田	小川	堤野	日橋	岩永	福野	中本	寺園	桑田	太田	永田	松本
信一	ひさみ	幸代	香織	優佳	真湖	しのぶ	徳子	裕子	英子	わか子	良子	敏子	愉明子	摩耶	普見子	美恵子	アサカ	尚子	洋子
[1口]	[1口]	[1口]	[1口]	[1口]	[1口]	[1口]	[3口]	[3口]	[1口]	[1口]	[10口]	[3口]	[3口]	[3口]	[3口]	[5口]	[1口]	[1口]	[2口]

專攻科

33期	27期	10期	9期	9期	5期
尾	大	小	芹	徳	丹
辻	石	川	田	田	下
裕	三	洋	千鶴	博	貞
子	揮	子	子	子	代
[1口]	[1口]	[5口]	[1口]	[1口]	[5口]

4期田口郁美「1口」
(保育科29期)

平成29年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支決算書

平成30年 3 月 31 日 (単位 円)

平成29年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支決算書

平成30年3月31日 (単位 円)

収 入 の 部		備 考	
項 目	予 算	決 算	
入 会 金	1,300,000	1,295,000	29年度入会金 @5,000 × 259名
会 費	520,000	518,000	29年度会費 @2,000 × 259名
賛 助 金	100,000	100,000	45名 5,000×7名 4,000×1名 3,000×9名 2,000×6名 1,000×22名
ハ'サ'ー売り上げ	0	57,380	
前年度繰越金	0	54,894	
活 動 費	1,867,894	1,813,000	
収 入 合 計	3,787,894	3,838,274	

支 出 の 部		備 考	
項 目	予 算	決 算	
事 務 費	200,000	129,181	文書・事務処理 他
通 信 費	20,000	25,481	理事会・評議員会開催案内 他
消 耗 品 費	80,000	61,811	封筒・用紙 他
会 費	50,000	67,866	29年度新幹事会・理事会・評議員会
新 聞 発 行 費	250,000	218,700	1つ×147号11,500部印刷及び送料
入 会 記 念 品 料	550,000	647,500	29年度卒業生に名簿贈呈
総 会 補 助 費	750,000	1,061,259	29年度総会に関する補助
雑 費	40,000	34,365	ハ'サ'ー作品作り研修会
計	27,894	3,316	残高証明発行手数料等
次年度繰越金	1,967,894	2,249,479	
活 動 費 繰 越 金	1,820,000	1,588,795	
支 出 合 計	3,787,894	3,838,274	
基 金 積 立 金	1,451,372	名 簿 積 立 金	2,200,746

以上の決算書は、監査の結果適正であることを報告いたします。

平成 30年4月22日

会計監査

阿部東子
山本幾子

平成30年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支予算書(案)

平成30年 4 月 1 日 (単位 円)

平成30年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支予算書(案)

平成30年4月1日 (単位 円)

収 入 の 部		備 考	
項 目	予 算		
入 会 金	1,225,000	30年度入会金	@5,000 × 245名
会 費	490,000	30年度会費	@2,000 × 245名
賛 助 金	100,000		
基金積立金取崩額	1,000,000		
活 動 費	1,588,795		
収 入 合 計	4,403,795		

支 出 の 部		備 考	
項 目	予 算		
事 務 費	100,000	文書・事務処理 他	
通 信 費	50,000	役員会・当番幹事会等案内	
消 耗 品 費	50,000	ハ'サ'ー 事務用品 他	
会 費	100,000	30年度新幹事会・役員会等	
交 通 費	200,000	役員会等	
新 聞 発 行 費	220,000	1つ×148号 印刷	
総 会 補 助 費	800,000	30年度総会に関する補助	
研 修 会 費	50,000	大学祭ハ'サ'ー作品作り	
雑 費	118,795	慶弔・災害見舞金等	
新 築 祝 い 金	1,000,000	体育館・講堂新築祝	
計	2,688,795		
次年度繰越金	0		
活 動 費 繰 越 金	1,715,000		
支 出 合 計	4,403,795		

基金積立金		名 簿 積 立 金	
前年度繰越金	1,451,372	前年度繰越金	2,200,746
当年度取崩金	1,000,000	H30年度名簿代 @2500×245	612,500
次年度繰越金	451,372	次年度繰越金	1,588,246

平成30年度 クラブ活動報告

【短大】

クラブ名	期 日	大 会 名	成 績
卓 球 部	5月18日	第69回全九州春季卓球選手権大会	団体、ダブルス、シングルス： 荒井、石本、平松、巻木、安藤、藤崎、藤村 団体女子1部リーグ4位 全日本大学総合卓球選手権大会出場決定
	7月11日	全日本大学総合卓球選手権大会	今回の大会は予選リーグで関東1部リーグ上位の青山学院大学と関西1部リーグ上位の関西学院大学との対戦で2敗という結果でした。また矢野先生卒業の中央大学の選手との練習で交流し、良い経験ができました。
	8月28日	全九州学生秋季卓球選手権大会	団体：1勝4敗 第5位
	11月3日	全九州学生新人卓球選手権大会	女子シングルス：優勝（藤崎） 女子ダブルス：3位（藤崎・藤村）
	11月24日	全九州卓球選手権大会	ダブルス・シングルス出場
フットサル部	12月12日	梅光学院大学との練習試合	今回で2回目の練習試合になったが参加者多数で有意義な活動となりました。これからはもっと頻繁に対外試合を行いたいと思います。
陸上競技部	6月19日	リレーマラソンinグリーンパーク	サークルで初めての大会に参加しました。4人で42.195km走れるか不安でしたが、みんな全力を出し完走することが出来ました。北九州マラソンに向けて頑張る練習したいと思います。
	1月13日	おおいたシティハーフマラソン	今回のハーフマラソンは全員で完走することができませんでした。練習不足が大きな原因であると思うので、日々の活動をもっと頑張るようようにします。
話 術 部	8月23日	デイサービス夏祭りボランティア	夏祭りのステージや机の移動等の準備をさせていただき、私たちは射的やフードコーナーの部門を担当しました。愛香苑の利用者さんとお話をする中で、催しを楽しみにされている様子が見受けられました。私たちも一緒に楽しみつつも、愛香苑の皆様のお役に立てるよう、積極的に活動に取り組めたように思います。
茶 道 部	6月3日	春季学生茶会	春季学生茶会では、学生の丁寧なお点前や後見の姿に感心し、柳橋の茶碗や葡萄棚染付の水差しなどめったに見ることのできない道具を見ることができ、貴重な時間を過ごしました。これからも稽古を頑張ります。
	6月18日	学生茶会	学生茶会に参加してきました。茶席では鯉の模様が入った薄皮で包んだ菓子が出され季節感を味わうことができました。各地の窯元の茶碗や茶入れなどのお道具を拝見し色合いや装飾の違いを楽しみながら学びました。
	10月29日	学生茶会	まずお薄のお点前を体験させてもらいました。もみじの練り切り、掛軸、着物から秋らしさを感じました。次にお濃いで必要な出袱紗などを見ながら説明を聞くことができ、とても貴重で参考になる体験となりました。
	12月2日	表千家 秋季学生茶会	今年で2回目となる今回の大宰府での茶会では、初めて茶を挽く体験をしたりお茶ができるまでの過程をしり、茶道に対しての知識をより深めることが出来ました。
	12月17日	学生茶会	紅葉が落ち寒さが強まる中行われた学生茶会だが、抹茶がその寒さを取り除いてくれた。今回の担当の高校生は上手で参考にする点もあった。次回は大学生担当のため、気を引き締めこれからの練習を頑張りたいと思う。
ボ ラ ン テ ィ ア 部	4月22日	小倉北区子ども祭り	着ぐるみを着て子供たちと触れ合いました。休憩時間に会場を散策し、イベントの表舞台と裏方を体験できました。しかし、子どもとの触れ合いは時間制限を決めて休憩をとることが必要だと感じました。
	4月28日	ハートフルコンサート	ハートフルコンサートのボランティアでは会場飾り付けや、小道具を運ぶという仕事を行いました。観客やボランティアも参加するコーナーで障害者の方と触れ合うことができ、とても貴重な体験となりました。
	4月29日	グリーンパークイベントスタッフ	若松のグリーンパークでスタンプラリーカードの配布、はしご車乗乗の整理券配布をしました。当日は天気に恵まれ気持ちの良いボランティアでした。ただ一点、駐車場の場所を確認しておくべきでした。
	5月26日	ドリームナイトアット・ザ・ズー	他校や企業からの参加者もいたためスタッフ内のコミュニケーションも重要であると感じました。外部に開かれている活動で参加者も多いため、積極的な挨拶を心掛けたいです。
	12月24日	NPOチャリティーサンタ	チャリティーサンタでクリスマスイブにサンタさんになって子どもたちにプレゼントをお届けしました。子どもたちの笑顔やサンタさんを信じる心に感動しました。

平成30年度 大学入試合格実績 (中間報告)

照曜館

H 31 年 3 月 10 日 現在

総合課程

H 31 年 3 月 10 日 現在

【国公立大学】(推薦・AOのみ)

九州大学 4 (医1医2)
大分大学 1 (医1医)

【国公立大学】(前期のみ)

北九州市立大学 1 (外)

奈良女子大学

【準大学】

広島大学

防衛大学校

山口大学

【私立大学】

九州工業大学

立命館大学

福岡教育大学

武庫川女子大学

長崎大学

立命館アジア太平洋大学

鹿児島大学

西南学院大学

【私立大学】

北九州市立大学

西南学院大学

慶應義塾大学

九州栄養福祉大学 食物栄養学部

青山学院大学

九州栄養福祉大学

立教大学

リハビリテーション学部

津田塾大学

創価大学

日本女子大学

神戸学院大学

立命館大学

日本赤十字九州国際看護大学

西南学院大学

立命館 APU

明治大学

広島国際大学

中央大学

大阪芸術大学

法政大学

久留米大学

東京女子大学

白鷗大学

同志社大学

福岡工業大学

福岡大学

福岡国際医療福祉大学

久留米大学

九州産業大学

【各種専門学校】

北九州市立高等美容学校 1
北九州調理製菓専門学校 1
国際エスティテック専門学校 1

専門学校北九州看護大学校 2
西日本看護専門学校 1

健和看護学院 3

小倉南看護専門学校 2

八幡医師会看護専門学校 2

下関看護リハビリテーション学校 2
九州医療スポーツ専門学校 4

福岡和白リハビリテーション学院 1
小倉リハビリテーション学院 4

福岡保健・スポーツ専門学校 1
美萩野保健衛生学院 1

BESTAFF 2
KCS 北九州情報専門学校 2

愛雅粧ビューティーカレッジ 1
麻生外語観光&製菓専門学校 2

麻生公務員専門学校北九州校 10
麻生情報ビジネス専門学校北九州校 2

エコール辻大阪 1
エスモード ジャパン 東京校 1

大原医療福祉製菓専門学校小倉校 2
大原簿記公務員専門学校小倉校 1

大村美容ファッション専門学校 2
大分県立芸術文化短期大学 28

東筑紫短期大学 保育学科 1
東筑紫短期大学 保育学科 準特待 2

東筑紫短期大学 食物栄養学科 4
美容ファッションビジネス学科 3

美容ファッションビジネス学科 3
ファッションビジネスコース 3

東筑紫短期大学 保育学科 1
大分県立芸術文化短期大学 2

関西外国語大学短期大学部 1
福岡国際医療福祉大学 2

福岡工業大学 3
福岡女子大学 5

久留米大学 2
白鷗大学 1

福岡大学 16 (医1医2)
久留米大学 4 (医1医1)

その他多数 3

平成 30 年度
東筑紫短期大学同窓会

筑紫会総会

平成 30 年6月3日(日)



△退職された教職員△

(敬称略・順不同)

〃長い間ありがとうございました〃

平成二十九年度

特任教授 高井真夫

〃 山田幸代

准教授 黒川千鶴

講師 岩本久美子

〃 早瀬亮子

特任助手 吉田祥子

副手 本田里美

△新任教職員紹介△

(敬称略・順不同)

平成三十年度

教授 阿部祐治

〃 釘原直樹

准教授 廣藤智之

講師 富山禎信

〃 笹部聡子

副手 岡野優衣

― 筑紫会新幹事役員 ―

美容フアツションビジネス学科

川島美結

北村伶奈

安達彩花

保育学科

松枝百遥

森本優花

徳重歩実

山本美実

田中歩実

食物栄養学科

高岡愛莉

柏木未来

藤本美実

中江芽衣

浦山美穂

久良木柚奈

梅島花奈

平井友成

専攻科

菅井雄成

訃報

東筑紫短期大学名誉教授

今井貞子先生

平成31年3月5日(逝去)

ご逝去を悼み、ご生前のご功績を偲び
心から謹んでご冥福をお祈り申しあげます。



— 筑紫会総会のご案内 —

「2019年度筑紫会総会」ならびに新会員の「筑紫会入会式」を下記のとおり開催することとなりました。同期生をお誘いあわせの上ぜひご出席くださいますようご案内申し上げます。

— 記 —

- ・日時 2019年6月2日(日)
 - ・総会 13:00 ~ 13:45
 - ・講演 14:00 ~ 15:00
浜村明德氏 (小倉リハビリテーション病院名誉院長)
 - ・懇親会 15:15 ~ 16:15
- ・会場 ホテルクラウンパレス小倉
北九州市小倉北区馬借1-2-1 TEL (093) 511-4111
- ・会費 一般会員 4,000円
新会員 2,000円

編集後記

♪灯りをつけましょぼんぼりに
お花をあげましょ桃の花♪
ひな祭りは、女の子の健やかな成長や幸せを願う伝統行事です。

お供える“雛あられ”の桃・緑・黄・白の4色は、春・夏・秋・冬の四季を表しています。一年間を元気に過ごせますように!! と。

大きな夢を抱いて社会に旅立つ皆さま! 心の準備は出来ていますか。
卒業する皆様、同窓会を生涯の学びの場として活用していただきたいと願っています。
明日に向かって頑張ってください。
(編集者)

